

先生からのメッセージ

「正信偈」は真宗門徒にとって、最も身近な「お経」といってよいでしょう。親鸞聖人が「大乘の至極」（大乘仏教の中の窮極）とおっしゃる浄土真宗の教えを、120句60行にまとめた「たましいの歌」です。今回、「正信偈」の叫びを聞き開くご縁をいただきました。さあ、ご一緒に親鸞聖人のおっしゃる＜人間解放の世界＞を体得してまいりましょう。

講師略歴



武田定光（たけだ・さだみつ）1954年東京都生まれ。大谷大学文学部博士課程修了。元親鸞仏教センター嘱託研究員。真宗大谷派東京教区因速寺住職。お寺で「ご命日の集い」や「ブッディサロン」などの法座を開くほか、首都圏で親鸞講座（テーマ『歎異抄の叫びを聞く』）の講師を担当。著書に、『新しい親鸞』『歎異抄の深淵 師訓篇』『歎異抄の深淵 異義篇』『逆説の親鸞』（以上、雲母書房）、『『歎異抄』にきく 死・愛・信』『親鸞抄』（以上、ぷねうま舎）がある。



蓮生寺



真勝寺

注意事項

- ①当日、体調のすぐれない場合はご参加を自粛ください。
- ②必ず本堂入口の受付でのご確認を済ませてから入堂してください。
- ③正信偈の書き下し文をご一緒に音読いたしますので、必ずマスクをご着用ください。
- ④駐車の際に混雑する可能性があります。お時間には余裕をもってお越しください。

静岡親鸞講座

正信偈に学ぶ

第13回 一番易しいことが、一番難しい

「正信偈」にはどんなことが書かれているのでしょうか？

親鸞聖人は、正信念仏（南無阿弥陀仏を正しく受けとめよう）と勧められています。そして、昔から無数の人たちが、真宗の教えを聞いてお念仏を大切にしてきた歴史があります。だからそこには、きっと思いがけない尊いわけがあるにちがいありません。

講師 武田定光先生

日時 2023年12月14日（木）午後1時半～3時半

会場① 真勝寺（静岡市葵区長沼2―18―23）

会場② 蓮生寺（サテライト会場）（藤枝市本町1―3―31）

受講料 500円

申込 不要（裏面をご確認ください）

今後の予定 2024年3月5日（火）

2024年6月4日（火）